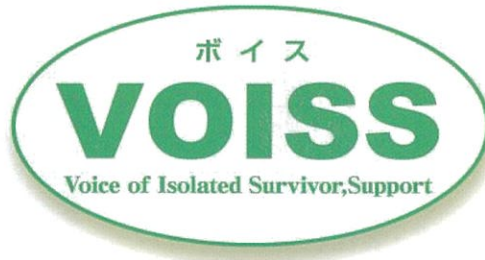


佐賀県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
認定特定非営利活動法人 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS



会 報
No.63

2025年8月発行

VOISS(ボイス)とは、Voice of Isolated Survivor Support の頭文字を取ったものです。孤立した被害者（自己の尊厳を回復しようとしているサバイバー）の声を尊重していきたいとする、佐賀 VOISS の原点を表した愛称です。

「弁護士による被害者支援」

佐賀県弁護士会 会長 いでぐち 出口聡一郎

本年度の佐賀県弁護士会会長の^{いでぐち}出口聡一郎と申します。本年3月24日、当会は、佐賀県、佐賀県警察と佐賀 VOISS の四者で「犯罪被害者等への支援提供体制強化に関する協定書」を締結しました。この協定は、対象となる犯罪の被害者や遺族、家族（以下、「被害者等」といいます。）に対し、被害者等への支援に関する知識・経験を有するコーディネーター、佐賀県、佐賀県警察、弁護士が、その置かれた状況に応じ、途切れのない支援をすることを目的としていて、従前の三者の協定に佐賀県が加わったものとなっています。これを契機に、被害者等の支援をより一層強化していくことが大切といえます。



少しだけ被害者等の支援への弁護士の関わりについてお話をさせてください。私が司法試験の受験勉強をしていた頃、被害者等は刑事裁判の「当事者」ではないと教えられていました。当時、被害者等は、刑事裁判に参加できず、刑事裁判の詳細を知ることもできませんでした。刑事裁判において、被害者等は、蚊帳の外に置かれていたのです。

しかし、妻を殺害された弁護士を中心として、2000年に「犯罪被害者の会（現全国犯罪被害者の会）あすの会」が設立されました。被害者等の声がやっと社会に届くようになってきました。同年、被害者保護のための法整備が始まり、刑事裁判で、証人の負担軽減措置が創設され、被害者等が法廷で意見を言えるようになりました。優先的に裁判を傍聴し、刑事裁判記録のコピー等もできるようになりました。今では当たり前ですが、1990年代まで被害者等は、裁判記録を入手できず、傍聴すらままならなかったのです。2007年には被害者参加制度が制定され、裁判の「当事者」として、傍聴席からバー（法廷と傍聴席を仕切る柵）の中に入ることが認められました。被害者等は、検察官と同じように求刑をし、被告人に質問ができるようになりました。その後も法改正が続き、法廷における被害者等の「当事者」としての地位が確立されていきました。一方で、現在でも、刑事裁判で被害者参加が認められるのは特定の犯罪のみであり、刑事裁判が始まる前や不起訴となった事件で公的な制度により弁護士が関与できる範囲は限られています。

この協定により、公的な制度ではカバーできない被害者等への途切れのない総合的な支援がより一層強化されます。当会は、四者の連携を深め、支援に関わる弁護士の活動を積極的にサポートしていきますので、よろしくお願いいたします。

2025 年度 第 24 回通常総会報告

日 時 令和 7 年5月19日(月) 18:30～19:20

場 所 佐賀市八丁畷町 1-20
佐賀県衛生合同庁舎別館

正 会 員 数 29 名
出席正会員数 27 名
(本人出席 17 名・委任状提出 10 名)



第1号議案 令和6年度の事業報告並びに
決算報告について

第2号議案 令和7年度の事業計画(案)並びに
活動予算書(案)について

野田事務局長より、議案の報告・提案
があり、審議を経て、全員一致で承認
されました。



本総会において、支援自販機の設置に長年ご協力いただいている企業様へ、田口理事長より感謝状を
贈呈いたしました。ご協力いただきありがとうございます。

犯罪被害者等への支援提供体制強化に関する協定」締結

令和 7 年 3 月 24 日

犯罪被害者等への支援提供体制強化のため佐賀県、
佐賀県警察、佐賀県弁護士会、佐賀 VOISS の四者で
協定を締結しました。

これにより、「多機関ワンストップ体制」の確立がは
かられ、被害者や家族の生活・福祉も含めた途切れの
ない支援がおこなわれるようになります。



佐賀犯罪被害者 ・ 交通犯罪被害者遺族の会 自助グループ「一歩の会」

突然犯罪に巻き込まれ、かけがえのない命を奪われて、二度と会えない辛さ・・・
身をひそめ口をつぐんでいませんか。悩みを抱えた仲間と語り合いませんか・・・
奇数月の第一土曜日に、自助グループ「一歩の会」を開いています。

お問い合わせは、VOISS 事務局 TEL：0952-33-2130 まで

《 2024 年度 活動報告 》

一歩の会 定例会：令和6年 5/4、7/6、9/7、11/9 令和7年 1/11、3/2



2025 年度 被害者支援ネットワーク佐賀 VOISS 役員・顧問紹介

理 事 長	田口 香津子	佐賀県立男女共同参画センター アバンセ 館長
副理事長	岩永 絹子	鹿島市子育て支援センター 指導員
副理事長	伊藤 紀子	公認心理師・臨床心理士
理 事	池田 敦子	佐賀市社会福祉協議会 事務局次長
理 事	池田 佐知子	西九州大学看護学部看護学科 准教授
理 事	内田 貞子	認定心理士
理 事	大隈 良成	大隈レディースクリニック 院長
理 事	加藤 研一郎	鳥栖総合法律事務所 弁護士
理 事	佐藤 武	精神科医師
理 事	志岐 洋子	自助グループ「一歩の会」
理 事	長谷川真理子	公認心理師
監 事	櫻田 康則	櫻田総合法律事務所 弁護士
監 事	西村 孝則	佐賀家庭裁判所 調停委員
顧 問	志田 正典	佐賀県医師会 会長
顧 問	中嶋 昌幸	佐賀県警察本部 警務部長
顧 問	出口 聡一郎	佐賀県弁護士会 会長
顧 問	陣内 芳博	佐賀県社会福祉協議会 会長
顧 問	藤林 武史	精神科医師 (元佐賀 VOISS 理事長)

2024 年度 被害者支援相談件数

(R6.4 月～R7.3 月)

区分		殺人・ 傷害致死	強盗・ 強盗致傷	強制的性交等・ わいせつ	その他の 性犯罪	暴行・ 傷害	その他の 身体犯	交通関係	DV・ ストーカー!	虐待	その他	計
相談活動	電話相談	25	0	121	3	6	0	17	6	3	60	241
	電子メール相談	0	0	121	0	0	0	8	6	0	20	155
	面接相談	3	0	16	0	3	0	3	0	0	3	28
計		28	0	258	3	9	0	28	12	3	83	424
直接支援活動	裁判傍聴付添	0	0	3	0	2	0	1	0	0	0	6
	他機関付添	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	36
	行政機関等手続き	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	自助グループ支援	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6
	その他	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	6
計		2	0	46	0	2	0	7	0	0	0	57
合計		30	0	304	3	11	0	35	12	3	83	481

犯罪被害者支援フォーラム 2024

2024 年 11 月 20 日(水) 13 時 30 分～15 時 45 分 メートプラザ佐賀にて、佐賀県・佐賀県警察・佐賀市・佐賀 VOISS の共催により、「犯罪被害者支援フォーラム 2024」が開かれました。

第一部 基調講演 「夢を語る公園」への想い



講師：福島敏廣 氏 （2005 年 1 月に当時 23 歳の娘さんを殺人事件により亡くされたご遺族）

第二部 佐賀県警察音楽隊 演奏

【参加された方から】

- ◇初めて犯罪被害者支援フォーラムに参加させていただき、テレビや新聞等でさまざまな事件や事故のニュースを見聞きしていたものの、被害者遺族の話等聞いたことがなかったため、事件後の遺族の苦しみ、痛み、葛藤など改めて感じる事が出来た。被害者遺族に対する配慮がまだまだ充分ではない、配慮が足りないことが分かったと同時に、自分に出来ること、寄り添えること等を考え直すキッカケとなった。
- ◇大切に育てた娘を突然奪われる、その気持ちを考えると、いてもたってもいられないようなザワザワとした感情が湧きあがりました。淡々とお話を進められていましたが、どれだけの苦しみを乗り越えられたのかと思う言葉が出ません。殺人事件があった公園をこれから子ども達が明るく夢を語れる素適な場所に変えられた行動に感動しました。
- ◇犯罪被害者遺族の方の生の声を聞けて、大変感銘を受けました。警察音楽隊の演奏もとてもすばらしかった。

犯罪被害者週間

毎年 11 月 25 日から 12 月 1 日は、「**犯罪被害者週間**」です。「犯罪被害者等基本法」の成立日（平成 16 年 12 月 1 日）以前の 1 週間が、「犯罪被害者週間」と定められています。集中的な啓発事業等の実施を通じて、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉又は生活の平穏への配慮の重要性等について、国民の理解を深め社会全体で支えることを目的としています。



2024 年度も
ゆめタウン佐賀にて
広報啓発活動
を行いました。



2024 年度 犯罪被害者等支援ボランティア養成講座

佐賀県からの委託を受け、「2024 年度犯罪被害者等支援ボランティア養成講座」を6月25日から12月6日までに10回開催いたしました。この講座は、犯罪被害に遭われた方の心情等を理解し、サポートや広報活動ができるようになるためのカリキュラムです。

講座では、被害者のご遺族や関係機関による講話、被害者等支援のための心理教育・演習等を通して、支援者としての配慮や心構えを学んでいただきました。

また、「未成年への保護・被害者支援」では、すでに直接支援員・直接支援員候補として登録いただいている皆様にもご参加いただき、フォローアップ研修として学んでいただきました。

(第1回目)



(第2回目)



(第10回目)



出 前 講 座

佐賀県からの委託を受け、「大学生等を対象とした犯罪被害者等支援出前講座」及び「事業者等を対象とした犯罪被害者等支援出前講座」を開講いたしました。犯罪の被害に遭われた方やご家族の思いを知ることにより、被害者の置かれている現状を理解し、被害者に対しどのような支援ができるかという視点をもってもらうことを目的としています。

☆ 大学生等に対する出前講座 ☆



◆ 2024 年 5 月 9 日 伊万里看護学校

(看護科学生 30 名 職員 5 名)

講師：清水 誠一郎 氏

◆ 2024 年 5 月 16 日 佐賀女子短期大学

こども未来学科・地域未来学科 (学生 142 名)

講師：山口 由美子 氏

☆ 事業者等に対する出前講座 ☆



◆ 2024 年 11 月 21 日 九州旅客鉄道株式会社

佐賀鉄道事業部 職員 50 名

(出席 20 名 オンライン参加 30 名)

講師：宮元 篤紀 氏

◆ 2024 年 12 月 13 日 麓刑務所

麓刑務所刑務官・職員 10 名

講師：宮元 篤紀 氏

市町訪問と市町職員を対象とした犯罪被害者等支援のための研修会

佐賀県からの委託を受け、令和6年度も犯罪被害者等支援コーディネーター業務を行いました。その一環として被害者等支援に携わる県内20市町の職員の実務能力の向上を図るため各市町を訪問し、環境整備（窓口の表示紙）の確認や担当者に対し情報交換等を実施いたしました。

また、犯罪被害者等支援に従事する市町職員を対象とした研修会を開催しています。全体研修会を1回と、県内20市町を4ブロックに分け、被害者の抱える様々な問題を理解し、支援のための知識の習得、カウンセリング技術などの向上を目指し開催しました。



2024年度 児童虐待防止専門化講座

佐賀 VOISS では、佐賀市の委託を受け子どもの尊厳が守られる地域社会を目指して、児童虐待防止のための「児童虐待防止専門化講座」を開催しています。

第1回 7月11日(木)	第2回 11月19日(火)	第3回 1月20日(月)
「虐待を受けた子どもの理解と対応～発達特徴のある子どもとその保護者への支援を考える」	「ヤングケアラー支援について考える」～こどものSOSに気付くためにまわりの大人ができること～	「児童虐待対応について」 「サポートプランの作成について」
講師：福岡市子ども家庭支援センターはぐはぐ センター長 佐賀市要保護児童対策地域協議会スーパーバイザー 河浦 龍生 氏	講師：杏林大学保健学部健康福祉学科教授 加藤 雅江 氏	講師：西日本こども研修センターあかしセンター長 藤林 武史 氏

被害者等支援のための佐賀 VOISS 講話

実務者研修・被害者の視点を取り入れた研修

2024年10月28日：佐賀少年刑務所
2024年11月30日：佐賀いのちの電話
2024年12月13日：佐賀県DV対策総合センター
2025年2月4日：佐賀少年刑務所



講師：佐賀 VOISS 甲斐千津 相談員

命の大切さを学ぶ教室

「命の大切さを学ぶ教室」は、県内の中学校・高校にて被害者やそのご家族に講演をして頂き生徒たちが『命』について考える機会になるようにと佐賀県警主催で開催されています。佐賀 VOISS もリーフレット等を配布し、被害者支援への理解を深めてもらうよう広報啓発活動を行っています。2024年度は高校2校、中学校8校で行われました。

佐賀 VOISS 会員ご入会・ご寄付のお礼

(敬称略・順不同～令和6年4月～令和7年3月末)
皆様からの温かいご支援に心より感謝いたします

【正会員】

《個人》

池田 敦子	伊藤 紀子	岩田 麻美	岩田 泰明	岩永 絹子	内田 貞子
内田 恒臣	大石みち子	大坪 貴史	甲斐 千津	笠原 保子	香月 眞寿美
勝屋 千晶	木下 大学	古賀久美子	古賀富見子	笹川 信義	志岐 洋子
田口香津子	田原 明子	鳥山久美子	野田 和彦	真崎 康子	焼山 敏晴
山口 義仁	宮田 慶彦	他 1 名			

《団体》

佐賀県警察本部広報県民課 佐賀県公認心理師協会

【賛助会員】

《個人》

阿部 博美	飯盛 昇	石井 貞好	井手美由紀	伊藤 崇	井上 利彦
井上 裕介	今村 匡孝	岩瀬 将一	岩田 幸恵	江口 晋輔	江口 哲也
江口 政昭	太田 寛子	岡 健太郎	尾形 賢二	小川 千聖	小川 博司
笠原 哲	川崎 和幸	川崎まり子	川野 葵	北島 孝浩	北野 一信
北原 秀樹	木下千嘉子	黒田 和夫	黒田理恵子	小路丸 肇	古賀 幸子
五頭 樹里	笹川 敦子	佐藤 邦彦	居石美和子	末永 孝子	副島 昴樹
平 壽孝	高森 和樹	竹下 裕基	田中 和子	田中 康紀	田中 良彦
筒井 洋平	鶴丸 晶子	藤 仁美	戸川 敬史	轟木 純子	富岡 由衣
中島正太郎	中道 一輔	西山 文博	野口 健士	野中 美緒	野村 信子
馬場崎孝昭	林田 明弘	原口 伸二	原口 武彦	東島 浩文	姫野喜久子
福田 英之	古川 健	古舘佐津喜	外尾 洋一	前川 直	牧瀬 浩
増田 光俊	松本 佳乃	三浦 直樹	御厨 大輔	三嶋 浩之	宮地 愛美
武藤 一誠	諸岡 泰輔	山口千恵子	山口 英康	山口美裕紀	山崎 栄治
吉富 信子	吉丸 雅子	脇山 賢一	鷺崎 文徳	渡邊 智弘	他 18 名

《団体》

(医) 有生会 加藤眼科医院
佐賀県安全運転管理者協議会
佐賀県公安委員会
佐賀県農業協同組合
社会福祉法人みんなのお世話
損害保険料率算出機構佐賀自賠責損害調査事務所
(有) 在宅介護お世話宅配便

(株) トヨタレンタリース佐賀
佐賀県競馬組合
佐賀県信用農業協同組合連合会
佐賀県農業協同組合中央会
全国共済農業協同組合連合会佐賀県本部
ボートレースからつ
(有) 虹の松原自動車学校

【佐賀県警察本部・警察署】

総務課	警務課	監察課	会計課
厚生課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全・少年課
通信指令課	捜査第一課	捜査第二課	組織犯罪対策課
鑑識課	科学捜査研究所	交通企画課	交通指導課
交通規制課	運転免許課	交通機動隊	高速道路交通警察隊
警備第一課	警備第二課	警衛警備対策課	機動隊
警察学校	佐賀南警察署	佐賀北警察署	神埼警察署
鳥栖警察署	小城警察署	唐津警察署	伊万里警察署
武雄警察署	白石警察署	鹿島警察署	

【ご寄付】

《個人》

伊藤 紀子	岩田 麻美	岩永 絹子	内田 克範	木下 雅之
古賀富見子	志岐 洋子	城 直子	田口香津子	津田 隆好
古舘佐津喜	岩田 泰明			

《団体》

サイバー犯罪対策課 刑事企画課 地域課 久光製薬ほっとハート倶楽部
Happy Yosakoi Saga

【ふるさと納税 ご寄付】

《個人》

田口香津子 他 1 名

佐賀 VOISS は、佐賀県のふるさと納税（NPO等指定寄付）の寄付を受ける指定団体となっています。お申し込みは、「ふるさとチョイス」の団体ページから

<https://www.furusato-tax.jp/city/usage/41001/177> ⇒[お礼の品なし]⇒寄付金額をご入力お願いいたします。または、佐賀 VOISS のホームページ【「ふるさと納税」で寄付をする】からもお手続きすることができます。

毎月11日 はイオン「幸せの黄色いレシート」キャンペーンが実施されています。**マックスバリュ南佐賀店** 様のご協力のもとお買い物の際に発行される黄色いレシートを、店内に設置されている佐賀 VOISS のBOXに投函していただくと「レシートの金額の1%」をご寄付頂けます。

皆様どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年4月には**54,100 円**のギフトカードによるご寄付をいただきました。被害者支援のために大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



ふるさと納税・イエローレシートキャンペーンでの支援活動にご協力お願いいたします

支援自動販売機 設置企業等ご紹介

(敬称略～令和 7 年 3 月 31 日現在 全 80 台)

支援自販機の売上げの一部が善意の募金として活かされています。ありがとうございます。

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 佐賀女子短期大学 | 40 唐津市消防本部 |
| 2 佐賀トヨペット㈱ | 41 ㈱佐賀自動車教習所 |
| 3 虹の松原自動車学校 | 42 協立産業㈱ |
| 4 篠原祐享様宅 | 43 佐賀整肢学園オークス |
| 5 建設業協会佐賀 | 44 ふじ自動車学校 |
| 6 学校法人 松尾学園 | 45 ㈱馳商事 |
| 7 東京海上日動ファシリティーズ㈱佐賀支店 | 46. 47. 48 佐賀市営団地 (3 ヶ所) |
| 8 三井住友海上火災保険㈱佐賀支店 | 49. 50. 51. 52 佐賀市公民館 (4 公民館) |
| 9 こが医療館明彦まきこクリニック | 53 ㈱丸福建設 |
| 10. 11 ゆめタウン佐賀 (2 台) | 54 佐賀県窯業技術センター |
| 12. 13 嬉野温泉病院(有) 三友商事 (2 台) | 55 九州電力㈱ 玄海原子力総合事務所 |
| 14 ㈱佐電工 | 56 武雄自動車学校 |
| 15 ㈱大坪石材 | 57 ㈱オフィスタカハシ |
| 16 社会福祉法人 松尾山大成園 | 58. 59. 60 つくし斎場 (3 台) |
| 17. 18 ㈱唐津自動車学校 (2 台) | 61 九州陶磁文化会館 |
| 19 佐賀整肢学園こども発達医療センター | 62. 63 ボートレースショップ (2 台) |
| 20 佐賀県競馬組合 | 64 養護老人ホームおかえり |
| 21. 22 ㈱SUMCO(長浜工場・佐賀工場 2 台) | 65 川原建設㈱ |
| 23 佐賀県医療センター好生館 | 66 佐賀県警察本部庁舎 |
| 24 佐賀県建設業協会 | 67 運転免許センター |
| 25 ㈱天山カントリー倶楽部 | 68 運転免許試験場 |
| 26 自治労佐賀県本部 | 69. 70 機動隊 (2 台) |
| 27 佐賀ターミナル㈱ | 71 警察学校 |
| 28 佐賀県建設技術支援機構 | 72 佐賀南警察署 |
| 29 甲斐商店 | 73 佐賀北警察署 |
| 30 養護老人ホーム佐賀向陽園 | 74 鳥栖警察署 |
| 31 養護老人ホームけいこう園 | 75 小城警察署 |
| 32. 33 特別養護老人ホーム天寿荘 (2 台) | 76 唐津警察署 |
| 34 伊万里運輸㈱ | 77 伊万里警察署 |
| 35. 36 敬天堂 古賀病院 (2 台) | 78 武雄警察署 |
| 37 A コープ虹の松原店 | 79 鹿島警察署 |
| 38 唐津市農業協同組合 | 80 その他 (1 ヶ所) |
| 39 旅館 長崎荘 | |



犯罪被害者等を支援する活動のパートナーになってください。

「寄付型支援自動販売機」で飲料水を購入するだけで、自動的に犯罪被害者等支援への寄付につながります。設置については既存の自動販売機の活用ができますし、新しく設置することもできます。詳細は佐賀 VOISS までご連絡ください。

募金箱 設置企業等ご紹介

(敬称略～令和7年3月31日現在)

- 1 (一財)佐賀県教育会館
- 2 伊万里自動車学校
- 3.4 大町自動車学校 (大町校・鍋島校)
- 5 鹿島自動車学校
- 6 加藤眼科医院
- 7 (株)ぴ〜ぷる
- 8.9 (株)岸本組 (本社) (玄海本店)
- 10 (株)九電工唐津営業所
- 11 (株)ケンネル
- 12 (株)スーパーモリナガ高木瀬店
- 13 唐津市相知市民センター
- 14 唐津自動車学校
- 15 唐津信用金庫本店
- 16 唐津商工会議所
- 17 唐津ライオンズクラブ
- 18.19 木村文機(株) (佐賀駅前店、北川副店)
- 20 玄海みなとん里
- 21 (公社)佐賀県社会福祉士会
- 22 (公社)佐賀県トラック協会
- 23 酒のナガタ
- 24 佐賀県有明海漁業協同組合(まえうみ)
- 25 佐賀大学生活協同組合
- 26 佐賀のへそふれあい交流センターネイブル
- 27 島屋釣漁具店

- 28 多久自動車学校
- 29 武雄自動車学校
- 30 長崎荘
- 31 七彩の湯
- 32 虹の松原 自動車学校
- 33 ふじ自動車学校
- 34 Mercure Saga Karatsu Resort
- 35 道の駅厳木「風のふるさと館」
- 36 道の駅大和「そよかぜ館」
- 37 南鳥栖自動車学院
- 38 (有)在宅介護お世話宅急便
- 39 (有)酒井薬局唐津バイパス店
- 40 佐賀県警察本部
- 41 運転免許センター
- 42 佐賀南警察署
- 43 佐賀北警察署
- 44 神埼警察署
- 45 鳥栖警察署
- 46 小城警察署
- 47 唐津警察署
- 48 伊万里警察署
- 49 武雄警察署
- 50 白石警察署
- 51 鹿島警察署



パネル展示・募金活動

犯罪被害者等支援や佐賀 VOISS の活動を
紹介するために、パネル展示・リーフレット
等の配布を毎年行っています。

令和6年度は、県庁県民ホール・アバンセ・
少年刑務所矯正展・メートプラザ・サンメッ
セ鳥栖・県立図書館の6ヶ所で開催しました。



令和7年7月には、
佐賀駅前交流広場において
募金活動・パネル展示を行
いました。18,102 円の
募金をいただき
ありがとうございました。

ホンデリングにご協力ください

～本でひろがる支援の輪～

本・CD・DVD をみなさまより寄贈していただき、その売却代金が全国被害者支援ネットワーク経由で佐賀 VOISS に届けられ、犯罪被害に遭われた方々へ支援の輪が広がります。

2024 年度の寄付額は 90,845 円 でした。
ご協力ありがとうございました。

【ホンデリングのご寄付】

佐賀女子短期大学 佐賀県くらしの安全安心課 佐賀市役所 小城市役所 太良町役場
佐賀県警察本部（広報県民課 生活安全課） 鳥栖警察署 鹿島警察署 唐津警察署
岩田麻美 松尾イツヨ 鈴木 淳 吉富信子 他 3 名

【ホンデリング 回収 BOX 設置場所】 21 ヶ所

- (株)あいおいニッセイ同和損保 ●佐賀県庁くらしの安全安心課 ●佐賀県警察本部広報県民課
- 警察学校 ●佐賀市役所 ●小城市役所 ●吉野ヶ里町中央公民館 ●太良町役場
- 嬉野市役所 ●佐賀南警察署 ●佐賀北警察署 ●鳥栖警察署 ●神埼警察署
- 小城警察署 ●白石警察署 ●鹿島警察署 ●武雄警察署 ●伊万里警察署
- 唐津警察署 ●佐賀県保護司連合会 ●佐賀県窯業技術センター

ご家庭・職場でご不要の本を、ホンデリングの回収BOX にお入れいただくか、佐賀VOISS 事務所までご連絡ください。

自宅・事業所に宅配業者が集荷することもできます。（送料無料）
スマホの方は右の QR コードの読み込みをお願いします。
PCの方は「全国被害者支援ネットワーク チャリボン」でご検索ください。その際に、クーポンコードの「N41」の入力をお願いします。



ISBN コードの付いた本・規格品番のついたCD・DVD・ゲームをお願いします



10年以内に発行の本をご寄附ください

百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、漫画雑誌、一般雑誌、警察官実務六法等の警察法令関係書も取り扱えません。汚損・破損・書込みのある本やソフト・ディスクがひどく傷ついているものもお引き取りできません。



～一人で悩まないで 話してみませんか～

私たちは誰でも安全に安心して生きる権利があります

佐賀 VOISS では、暴行、傷害、殺人、性犯罪、DV、ストーカー被害、交通犯罪などの犯罪被害者やそのご家族・ご遺族に対する支援を行っています。

お話を聴くこと、ともに考えること、情報の提供、各機関や病院等への付き添い、訪問相談などの支援を行います。相談・支援は無料です。

【電話相談】 0952-33-2110（月～金曜日） 10：00～17：00
【メール相談】 voiss@f3.dion.ne.jp

賛助会員・寄付のお願い

佐賀 VOISS は、犯罪被害者やそのご家族・ご遺族に対し、抱える問題の解決や心のケア等を行なう民間の支援団体として平成 12 年 4 月に設立されました。これらの活動は、皆さまからの会費・寄付金等で支えられています。

佐賀 VOISS の被害者支援活動の主旨にご賛同いただき、ご支援・ご協力をお願いいたします。

- 賛助会員 （何口でも可） 個人（1 口） 2,000 円 / 団体（1 口） 10,000 円
- 寄付金 （金額の多少を問いません）
- 郵便振替 （加入者名） 被害者支援ネットワーク佐賀 VOISS
（郵便口座） 01740-7-8016

※ 会員の方には、会報や主催イベントの案内等をお送りします。

※ 会費及び寄付金は、特定寄付金として税制上の優遇措置を受けることができます。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

【発行・編集】 認定特定非営利活動法人 被害者支援ネットワーク佐賀 VOISS
理事長 田口 香津子

【事務局】 住 所 〒849-0925
佐賀市八丁畷町 1-20
佐賀県衛生合同庁舎 別館
TEL/FAX : 0952-33-2130
E-mail : voiss@f3.dion.ne.jp
ホームページ : <http://www.saga-voiss.jp>

